

2020年6月5日

1.はじめに

4月に無事にさくらのその保育園分園つぼみが開園をし、0歳1歳の乳児分園と、2歳児以上の本園という新たな形態での保育が始まった。本園分園それぞれが、その年齢にあった保育環境の構成を考えながら、園長、分園長共に若いリーダーを中心に旧職員と一緒に保育を創りあげている。分園開設後は、近隣からの苦情等のトラブルで大きな問題が起こることもなく平穏な暮らしを送ることができている。

また、9月には法人40周年を記念して学びの集いを開催した。第一部では講師をお招きしての職員研修、その後第二部では来賓を招き食事をしながらの記念式典という構成であった。法人の設立された背景を軸に、今ここに至るまでの想いを職員全員とその場に集まった皆と共有することで、これから先の保育を考えるヒントとなるように式典構成を心がけた。また、昔も今もたくさんの仲間たちに支えられていることを実感しながらの交流も多く職員の心に残ったようであった。

また、ここ1～2年で進めてきた保育理念や目標の見直しと再確認を、さらに現場の保育に落とし込む作業を始めた。その子を真ん中にして関わることは、その子丸ごとを受け入れる人権保障の保育であることを改めて子どもの権利条約批准25周年に皆で考えあい、「遊びの自立」について子ども主体の観点から現場の保育を各園間で見合い、有識者の先生にもアドバイスをもらいながら、模索する活動も展開した。

しかし、年度末には今まで体験したことのない未知のウイルスへの対応に追われこととなり、今まで当たり前に戻っていた日常を送れないことがいかに困難かということに気づかされた。法人全体での決め事が増え、迅速な判断も求められている。今後もいつ起こるかわからない未曾有の事態に対して、法人の対応力強化とBCPの完成が急務であることを痛感した。

2.各園の現状に関する事項

<各園定員の充足率>

世田谷区の待機児も解消へ向かい区内では定員割れする園も現れ始めたが、概ね当法人内における各園では定員（弾力化している園は定員以上）の確保が出来ている。ただし、この4月に分園を設置し、幼児のみの園になったさくらのその保育園では、定員変更し定員増したため、5歳児で割れが起こったがその他の年齢では満床となったため、来年度については満床の予定である。

<利用状況>

2時間延長実施園については小規模園ほど利用の人数が少なく、大規模園で一定の利用があり

需要が見込まれる傾向。また0歳1歳のみ乳児分園であるつぼみでは1時間延長に至っても、利用のない場合があり、園の規模、年齢、地域でも利用にばらつきがみられる。経堂保育園の4時間延長保育については利用のない月がある。多くの保護者が育児時間の取得やライフワークバランス確保により、長時間保育から抜け出していく兆しがみられている。

一時保育についてはここ数年の利用規約の厳しさ（1歳児クラスからの利用、リフレッシュの利用不可）から人数が減っているが、加えて今年度は保育士の確保不足から一時保育を縮小せざるを得ない事態も起こっている。

<各園の財務状況>

各園の事業活動収支決算額と積立/繰越額及び人件費比率は以下の通りである。

○烏山杉の子	事業活動収益	<u>292,931,622 円</u>	<当年度積立>
	事業活動支出	<u>274,585,377 円</u>	<u>8,000,000 円</u>
	<差額繰越等>	<u>18,316,245 円</u>	人件費比 76.8%
○鳩ぼっぼ	事業活動収益	<u>216,475,127 円</u>	<当年度積立>
	事業活動支出	<u>205,274,334 円</u>	<u>12,000,000 円</u>
	<差額繰越等>	<u>11,200,793 円</u>	人件費比 76.5%
○下馬鳩	事業活動収益	<u>369,181,043 円</u>	<当年度積立>
	事業活動支出	<u>350,696,303 円</u>	<u>17,000,000 円</u>
	<差額繰越等>	<u>18,484,740 円</u>	人件費比率 76.7%
○経 堂	事業活動収益	<u>283,584,975 円</u>	<当年度積立>
	事業活動支出	<u>264,183,047 円</u>	<u>3,000,000 円</u>
	<差額繰越等>	<u>19,401,928 円</u>	人件費比率 74.5%
○ひだまり	事業活動収益	<u>201,527,402 円</u>	<当年度積立>
	事業活動支出	<u>198,404,689 円</u>	<u>4,000,000 円</u>
	<差額繰越等>	<u>3,122,713 円</u>	人件費比率 77.8%
○さくらのその	事業活動収益	<u>298,550,609 円</u>	<当年度積立>
	事業活動支出	<u>291,540,010 円</u>	<u>0 円</u>
	<差額繰越等>	<u>7,070,599 円</u>	人件費比率 73.6%
○遊愛保育園	事業活動収益	<u>247,829,250 円</u>	<当年度積立>
	事業活動支出	<u>237,460,809 円</u>	<u>15,000,000 円</u>
	<差額繰越等>	<u>10,368,441 円</u>	人件費比率 71.6%

○池尻かもめ 事業活動収益	<u>277,767,738 円</u>	<当年度積立>
事業活動支出	<u>242,947,415 円</u>	35,000,000 円
<差額繰越等>	<u>34,820,323 円</u>	人件費比率 68.0%

借入金については下記の通り

借入先	拠点区分	当期償還額	差引期末残高
独立行政法人福祉医療機構	遊愛保育園	8,772,000	122,808,000
世田谷区	さくらのその保育園	1,500,000	16,500,000
世田谷区	烏山杉の子保育園	600,000	6,600,000

*収入における宿舍借上げ補助金の額が膨大であることから、人件費率が低く算出されてしまう。

*上記を鑑みても人件費率の特に低い園については人材不足による人件費率の低下がみられる。

国の基準を割り込むところまではいかないが、人材確保がますます厳しくなる中では合わせて採用活動にも力を入れる必要を感じている。

3.採用活動

- ▶ TOKYO 保育園フェア（秋葉原会場）：6月30日（日）
- ▶ 法人説明会（鳩ぽっぽ保育園）：7月19日（金）
- ▶ 法人説明会（分園つぼみ）：8月2日（金）
- ▶ 法人説明会（経堂保育園）：8月23日（金）
- ▶ 法人説明会（池尻かもめ保育園）：9月20日（金）
- ▶ 法人説明会（烏山杉の子保育園）：10月24日（木）
- ▶ 保育士ミニ相談会&ミニ面接会：11月13日（水）
- ▶ suginoko フライデーナイト：12月6日（金）
- ▶ 保育のお仕事応援フェスタ：2月2日（日）

4.地域公益活動

社会福祉協議会と共同で行う世田谷区区内に法人本部設置のある社福によって構成される「地域公益活動協議会」へ参加している（参加法人は7法人）

地域公益活動協議会 企画委員会会議（世田谷区社会福祉協議会本部にて）

2019年～

6月13日…第一回企画委員会

- 第一回全体協議会について
- 30年度会計報告
- 令和元年度 会費徴収について
- 地域公益活動の見える化
- 災害時要配慮児童支援の取り組み

7月25日…全体協議会

- 地域活動の取り組みについて

12月25日…企画会議

- 地域活動の取り組み
- 居住支援について

2020年～

2月27日…地域別連絡会（烏山）※コロナウイルスの為 中止

2月28日…企画委員会

- 知得情報ガイドの更新について
 - せたがや公益協要綱について
- 『災害に関するアンケート調査』（案）について

3月予定 第2回全体協議会 ※コロナウイルスの為中止

5.研修

7月8日：「子どもの権利とドキュメンテーション」講師・浅井幸子先生

8月7日：「子どもはすでに人間なのだ」（コルチャック先生の子どもの権利思想と実践
講師・塚本智宏先生

9月28日：「子どもの主体性を育む環境作りと大人の関わり」（遊びの自立を実践するために大
切なこと） 講師・岩城敏之先生

ものがたりライブ 講師・杉山亮先生

11月7日（経堂保育園）12月19日（遊愛保育園）1月9日（鳩ぽっぽ保育園）

1月30日（池尻かもめ保育園）

「子どもの見方・保育を捉えなおす」4回シリーズ： 講師・浅井幸子先生

2月以降 新型コロナウイルスのため研修中止となる。

6.保育と人材育成

冒頭でも触れたように昨年度に再編した保育目標について、現場へ落とし込み作業を進めている。各園で培われてきた保育も大切に、なるべくたくさんの職員との対話も交えながら、じっくりと進めてきた。また、保育指針が改定されてからの課題であった「職務基準書」の改定を進め、各園でも保育士、看護師、栄養士、事務など各職種の人たちにも協力してもらいながらの完成となった。

<杉の子保育園 保育目標>

- 一人一人の今を大事にして寄り添う共感的保育
- 人としての土台をしっかりと育む保育
- 遊びを大事にして体験・情感を豊かにする保育
- かしこさ/たくましさの土台をしっかりと育む保育
- 家族や地域と一緒に育ち/育て合う保育

7.改修・建築

烏山杉の子保育園は40周年を迎え、建物に老朽化が進み、台所の床、サッシ、エアコン等、改修工事を行った。前年度に土地を購入したので絵本小屋、会議室の増築を行った。

◇増改築工事費 ￥77,225,839

下馬鳩ぽっぽ保育園分園野の花では園舎外壁がくずれ全体に壁を修繕した。又、園内証明をLEDに変えた。

◇園舎外壁 ￥5,920,376

◇LED証明工事 ￥1,700,000

8.購入

- ・40周年記念研修 ￥1,054,176
- ・40周年記念誌 ￥702,000

10・会議

- ・法人園長会（毎月）
- ・役員会（毎月）
- ・労務士との打ち合わせ（毎月）
- ・弁護士との打ち合わせ（毎月）

13.苦情解決と対処すべき課題

新規園整備が完了し、工事に関する苦情がなくなった。分園つぼみにおいては開園後も近隣とは大きなトラブルは発生していない。

<職員に関わるトラブル>

労務のトラブル2件について顧問契約を開始した鈴木弁護士へ相談することがあった。どちらも最終的には本人が納得し大きなトラブルへ発展していない

<遊愛保育園の近隣苦情に関するトラブル>

開園した当初より匿名で法人本部のみとメールのやり取りがあったが、先方の要望で触接会って話しをする機会があった。騒音が収まらないのであれば引っ越しをするのでその費用を捻出して欲しいとの要望であったので、一度持ち帰り、行政や保険会社へも相談をしたが、引っ越し費用は出せないとの返答であったため、その旨を本人へ伝えたところかなり立腹の様子であった。その後、園へ直接電話をするようになり、月に1度園長が先方へ電話をし、状況を確認するということで落ち着きを取り戻している。

<第三者委員への匿名電話>

第三者委員である林監事へ匿名の留守番電話があった。下馬鳩ぼっぼ保育園の保護者であることのみを伝えている。その後、世田谷区に同様の匿名電話が入ったことは確認しているが、再度、林監事へ電話が入ることはなかった。世田谷区へ入った電話の内容については職員の子どもへ対しての接し方がキツイように感じるという内容であった。

14. 評議員・理事会

理事会	第181回	開催日	令和元年5月23日
出席者人数	8名	欠席者人数	0名
提案事項			
<ul style="list-style-type: none">・平成30年度 本部・各事業所『事業報告』及び『決算報告書』（案）・定款 変更・評議員・役員等報酬規程 変更・烏山杉の子保育園 改修工事に伴う積立金取崩しについて			

理事会	第182回	開催日	令和元年6月8日
出席者人数	8名	欠席者人数	0名
議案			
<ul style="list-style-type: none">・理事長の選任・第一次補正予算（烏山杉の子保育園）・経理規定 改定			

評議員会	第3回	開催日	令和元年6月8日
出席者人数	7名	欠席者人数	2名
議案			
<ul style="list-style-type: none">・理事及び監事の選任・平成30年度本部・各園事業所『事業報告』（案）及び『決算報告』・監査報告書について・定款 変更・評議員・役員報酬規程 変更			

理事会	第183回	開催日	令和元年9月28日
出席者人数	8名	欠席者人数	0名
議案			
<ul style="list-style-type: none">・第2次補正予算（烏山杉の子保育園）・烏山杉の子保育園 借入金について			

理事会	決議の省略	開催日	令和元年度 11月18日
同意書	8名	未提出	0名
議案			
<ul style="list-style-type: none"> 池尻かもめ保育園 東京都指導検査の文書指摘事項の改善内容について 			

理事会	第184回	開催日	令和元年 12月11日
出席者人数	7名	欠席者人数	1名
議案			
<ul style="list-style-type: none"> 第1次補正予算（烏山杉の子保育園以外） 下馬鳩ぽっぽ保育園 園長交代について 新園長の選任 積立資産取崩しについて（目的外使用の承認） 			

理事会	第185回(決議の省略)	開催日	令和2年 3月31日
同意書	8名	未提出	0名
議案			
<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度 第3次補正予算（案） 令和2年度 本部各園事業計画・当初予算（案） 就業規則・給与規定 改定 烏山杉の子保育園 積立資産取崩し及び目的外使用の承認 第4回 定時評議員会開催日程について 			